

PICK UP!

## 子どもたちの健やかな成長を願って 「洞爺湖町がめざす15歳の姿」が決まりました

**洞爺湖町を愛し 夢に向かって 世界とつながり 挑戦し続ける15歳**

**令** 和10年4月、洞爺湖町では、町内すべての小中学校で義務教育9年間を一体的にとらえた小中一貫教育を導入します。

このたび、町内にお住いの326名の方から、義務教育を終える15歳の子どもの「このような姿に育ってほしい」という理想像にかかわる1000を超えるキーワードをいただき、去る2月14日（土）子どもたちや町民の方々約80名による熟議などを経て、「洞爺湖町がめざす15歳の姿」を決定しました。

子どもは地域の宝です！  
今後、学校だけでなく、町民総がかりで子どもたちの成長を支えていく目標として、「めざす15歳の姿」の実現に向けた取り組みを進めてまいりますので、町民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



熟議の結果を発表



集まったキーワードについて熟議

◀ 2月14日に実施した町民熟議の様子

2 / 4・10

## お互いの町を知る 箱根・洞爺湖のオンライン交流

**虻** 田・とうや小学校の3年生が姉妹都市である箱根町の小学校とオンラインで交流しました。

虻田小学校は10日、とうや小学校は4日に実施し、お互いの町の特徴などについて紹介しました。観光スポットや名産品などに関係するクイズを出し合うなど、楽しみながら学ぶことができました。

虻田小学校▶



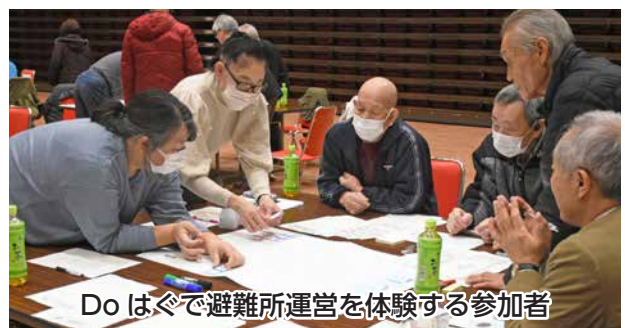
◀ とうや小学校

1 / 29

## 災害対策を再確認 自治会連合会研修会

**洞** 爺湖町自治会連合会（宮田敏夫会長）による研修会が洞爺湖文化センターにて行われました。

各自治会の役員などが参加。町職員から町の災害対策について説明があり、改めて理解を深めました。また、北海道防災教育アドバイザーの住友静恵さんを講師として、避難所運営ゲーム「DOはぐ」を実施。避難者の状態や物資の数などを踏まえ、どのように避難所を運営していくのか考えました。



Doはぐで避難所運営を体験する参加者

## 2/20 子どもの勉強の必需品 商工会女性部が文具寄贈

洞爺湖町商工会女性部（内藤さよ子部長）が、4月に虻田、洞爺湖温泉、とうやの小学校3校に入学する新入生のため、町教育委員会に文房具を寄贈しました。

寄贈は2020年に始まり、今回は入学予定の40人のため、8本入りの水性ペンセットが43個贈られました。洪川賢一教育長に目録を手渡した内藤部長は「子どもは少なくなりましたが、今後も寄付は続けたいです」と話していました。



目録を手渡す内藤部長（左から2人目）

## 2/20 美しい演奏で聴衆を魅了 札幌交響楽団コンサート

札幌交響楽団洞爺湖公演2026が、洞爺湖文化センターで開かれました。

曲目はシューベルトの交響曲「短調『未完成』」と、ベートーヴェンの交響曲第5番「運命」の2曲。会場には260人以上が詰めかけ、プロの演奏を楽しみました。

目の前で繰り広げられる一糸乱れぬ美しい調べに、足を運んだ聴衆も心地よさげに耳を傾けていました。



クラシックの名曲を演奏した札幌交響楽団

## 2/27 子どもに豊かな感性を 洞爺湖 RC が図書寄贈

洞爺湖ロータリークラブ（滝澤敏哉会長）が、町教育委員会に図書83冊を寄贈しました。

地域貢献の一環として例年行われており、今回は町内の小学校3校、中学校2校から要望を受けた図書が贈られました。

洪川賢一教育長に目録を手渡した滝澤会長は「本を読んで子どもたちが想像力を膨らませてくれたらいいと思います」と願っていました。



目録を手渡す滝澤会長（右）

## 2/25 洞爺の児童の給食づくりに貢献 佐藤教諭に教育実践表彰

とうや小学校の栄養教諭、佐藤のどかさんが、胆振管内教育実践表彰を受賞しました。

佐藤さんは2020年度からとうや小に勤務し、洞爺給食センターの献立作りのほか、中学校の食育授業、保護者対象の食育講話などの業務に精力的に取り組みました。

表彰状を受け取った佐藤さんは「地域の皆さんと歴代の栄養教諭、生産者の協力のおかげです」と感謝していました。



表彰された佐藤さん（右）